

防災対策を急げ!!

坂本 早苗 議員



坂本 阪神淡路大震災以来、地震に対する不安が強まっています。本市では、火災・台風対策は十分ですが、地震対策については不十分に感じます。

「自分たちの地域は自分たちで守ろう」という、地域の自主防災組織は8団体しかありません。

災害時の避難マニュアルは旧合志町にはできていることになっていますが、住民には周知されていません。形だけの防災訓練でなく、それぞれの地域で災害発生時の役割を決め、迅速な対応ができる組織をつくり、避難所へのルート作成など早急な対応が求められます。市長は、このことについてどのようにお考えでしょうか。

総務企画部長 災害発生時には、自力で避難するのが困難な方々への近

隣住民による安否確認、避難支援が重要支援活動となる。民生委員さんがまとめられた「災害時要援護者支援一覧」の活用方法、また近隣協力者、消防団などと検討していく。

市長 災害の未然防止、被害の軽減を図るうえで重要となる「自主防災組織」の結成、「避難マニュアル」の作成については、今後、防災訓練など実施する中で、その重要性を住民の皆さんに説明し、協力していただけるよう努める。

松井 行政コストの削減の観点で、市場化テストの導入の考えは、

行政サービスについて

市長 40人の削減は合併時の新市建設計画の中で出された数字であるが、類似する他市と比較しても少ない職員数であるが、今後とも削減を検討していく。

松井 議員



松井 平成27年度までに、職員40人の削減は少ない。身内から、削減の考えはないか。

市長 プロポーザル運動を実施し、財政問題だけでなく、事務改善を含めた意見を提案してもらっている。また、全職員との懇談を実施し、意見を聴いている。

松井 学校現場で課題になっているモンスターパーセント対策の取り組みは、

教育長 モンスターパーセントは、学校に無理難題を要求する親のことです。本市でも、解決に努力中です。

松井 市政座談会が財政をテーマにされたが、参加者は276人。なぜ少ないのか分析を。

市長 広報ホームページで市民に呼びかける方、区長を通じても呼びかけましたが、参加者は少なかった。市民の行政や政治への意識向上にも努めたい。

松井 財政事情の改善のために、歳入を増やして歳出を減らす。運営から経営の視点で歳入を増やすため、職員のアイデアを募っていますか。

市長 プロポーザル運動を実施し、財政問題を提案してもらっている。また、全職員との懇談を実施し、意見を聴いている。

松井 平成27年度までに、職員40人の削減は少ない。身内から、削減の考えはないか。

市長 プロポーザル運動を実施し、財政問題だけでなく、事務改善を含めた意見を提案してもらっている。また、全職員との懇談を実施し、意見を聴いている。

松井美津子 議員



市政座談会について

松井 市政座談会が財政をテーマにされたが、参加者は276人。なぜ少ないのか分析を。

市長 広報ホームページで市民に呼びかける方、区長を通じても呼びかけましたが、参加者は少なかった。市民の行政や政治への意識向上にも努めたい。

松井 財政事情の改善のために、歳入を増やして歳出を減らす。運営から経営の視点で歳入を増やすため、職員のアイデアを募っていますか。

市長 プロポーザル運動を実施し、財政問題を提案してもらっている。また、全職員との懇談を実施し、意見を聴いている。

須屋地域の道路整備について

柏尾 武二 議員



柏尾 須屋麻生田線および下須屋線は道路幅が狭く、交通事故が心配である。拡幅できないか。

都市建設部長 先ず、調査を実施し



柏尾 須屋陣の平の本線は、一部未整備のままである。今後の取り組みは。

都市建設部長 須屋地域では、重要路線であると認識している。整備に向け、再開したい。

隣住民による安否確認、避難支援が重要支援活動となる。民生委員さんがまとめられた「災害時要援護者支援一覧」の活用方法、また近隣協力者、消防団などと検討していく。

市長 災害の未然防止、被害の軽減を図るうえで重要となる「自主防災組織」の結成、「避難マニュアル」の作成については、今後、防災訓練など実施する中で、その重要性を住民の皆さんに説明し、協力していただけるよう努める。

曾田地区について



たい。その上で、危険箇所については検討する。

鉛管使用の水道水は、飲み水として大丈夫か

濱口 正曉 議員



濱口 舗装道路の改修及び上水道、ガスの漏れ補修は管内で年間どれ位発生しているか。

水道局長 平成18年度の水道の漏水件数は318件、ガス漏れは13件です。

濱口 管内の団地が建設されて、30年前後経過しており、発生都度前項の補修が繰り返して行われている。発生データにより、徹底的なムダ排除及び、交通規制を含めた期間短縮の為にセツト施工が出来ないか。

都市建設部長 道路の舗装や改良工事後、3年間は原則として道路の掘削を禁止しており、道路工事を行う場合は、水道や下水道の担当課及び都市ガス業者と協議し、後戻り工事が発生しないように務めています。

濱口 鉛管使用戸数の状況及び水質基準は現在どう設定されているのか。

水道局長 戸数としては約670戸、水質基準は1リットル当



濱口 舗装道路の改修及び上水道、ガスの漏れ補修は管内で年間どれ位発生しているか。

水道局長 平成18年度の水道の漏水件数は318件、ガス漏れは13件です。

濱口 管内の団地が建設されて、30年前後経過しており、発生都度前項の補修が繰り返して行われている。発生データにより、徹底的なムダ排除及び、交通規制を含めた期間短縮の為にセツト施工が出来ないか。

都市建設部長 道路の舗装や改良工事後、3年間は原則として道路の掘削を禁止しており、道路工事を行う場合は、水道や下水道の担当課及び都市ガス業者と協議し、後戻り工事が発生しないように務めています。

濱口 恒久策として、鉛老朽給水管の取替え工事の早急な実施を要請します。

水道局長 漏水防止策とあわせて、鉛管や老朽化した配水管の更新事業は、計画的に順次実施して行きます。

プロポーザル運動について

濱口 プロポーザル運動の実施状況について伺う。

総務企画部長 これまで2回実施し、36件と57件の提案があり、大半は採用されている。

濱口 議員

たり0.01ミリグラム以下と定められています。

濱口 食の安全上、飲み水として「鉛溶出」に対する対症療法を緊急に住民に周知徹底して欲しい。

水道局長 鉛給水管を使用されている住民からの問い合わせには、用心として朝一番の水は約、バケツ1杯程度は飲まないようお願いをし、今後より一層広報に務めます。又、鉛管については、平成16年度〜18年に布設替えをしています。